

令和3年度決算

# 豊中の財政状況



詳細はこちら

☎財政課 ☎6858-2122

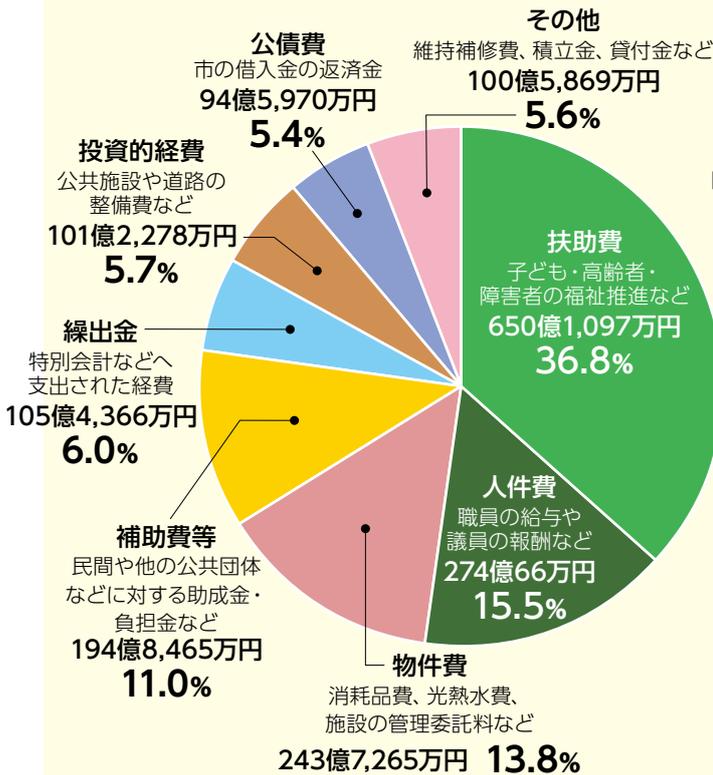
※各項目は1万円未満を四捨五入しているため、差し引きや合計が合わないことがあります

一般会計

令和3年度(2021)の一般会計は、実質収支が55億3,783万円と、前年度に比べ黒字幅が拡大しました。

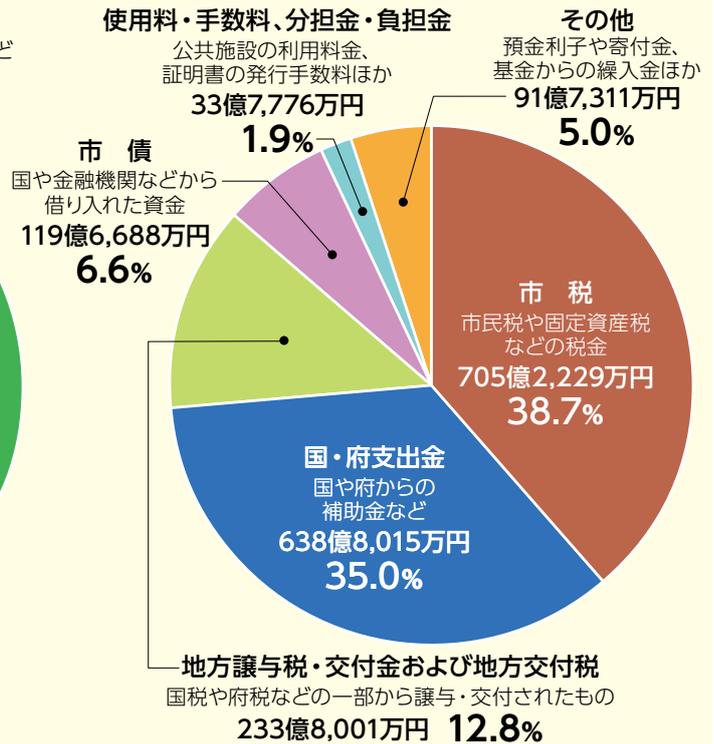
歳出

1,764億5,375万円



歳入

1,823億21万円



一般会計の歳出決算額は前年度と比べると228億8千43万円の減、歳入決算額も前年度と比べると21億3千385万円の減と大幅に縮小しました。これは、前年度に実施していた特別定額給付金給付事業(事業総額413億1千万円)の影響によるものです。

新型コロナウイルススワクチン接種事業等の各種感染症対策事業や各種支援策を実施した一方、市税や普通交付税の増により黒字の決算となりました。

一般会計  
決算の概要

## 特別会計

特別会計は、全ての会計で黒字もしくは収支均衡となりました。

区分	決算額		実質収支
	歳入	歳出	
国民健康保険事業	409億2,041万円	397億3,910万円	11億8,131万円
後期高齢者医療事業	69億2,394万円	66億7,723万円	2億4,672万円
介護保険事業	383億3,297万円	374億4,616万円	8億8,681万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金	9,391万円	1,147万円	8,244万円
公共用地先行取得事業	1億8,561万円	1億8,561万円	—
財産区	5,466万円	5,466万円	—
合計	865億1,150万円	841億1,423万円	23億9,727万円

## 企業会計

企業会計は、水道事業会計をはじめ3会計とも黒字となり、いずれの会計とも資金不足は生じていません。

区分	収益	費用	純損益	令和2年度までの 累積利益	資金剰余額
病院事業	216億6,086万円	205億7,802万円	10億8,284万円	△10億9,377万円	83億8,754万円
水道事業	75億4,153万円	70億5,951万円	4億8,202万円	35億8,985万円	42億6,210万円
公共下水道事業	134億36万円	129億7,995万円	4億2,041万円	44億458万円	52億9,881万円

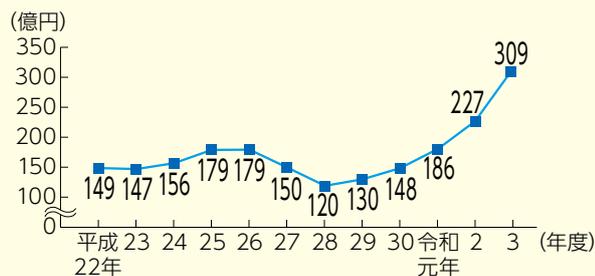
△はマイナスを表す

### 基金残高

**309億3,055万円**

(前年度比 81億8,481万円増)

市の貯金のことを基金といい、財源不足を補うためや特定の目的に活用するために積み立てています。令和3年度は、補正予算の財源として、一部取り崩しを行ったものの、着実に積み立てを行いました。

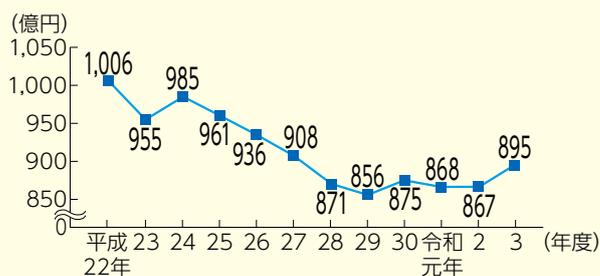


### 市債残高(一般会計)

**895億1,675万円**

(前年度比 28億889万円増)

市の借金のことを市債といい、令和3年度は、臨時財政対策債や建設事業債を発行し、新規発行額が元金の償還額を上回ったため、残高が増加しました。



### 決算に基づく

### 財政状況の指標

令和3年度の本市の健全化判断比率を算定した結果、いずれの指標においても早期健全化基準を下回りました。

※早期健全化基準以上となった場合は、健全化計画の策定が義務付けられません。

#### ① 実質赤字比率

該当なし

一般会計などの赤字の割合。早期健全化基準(11.25%)

#### ② 連結実質赤字比率

該当なし

全会計における赤字の割合。早期健全化基準(16.25%)

#### ③ 実質公債費比率

2.8% (前年度比0.3ポイント減)

実質的な借入金返済額の割合。早期健全化基準(25%)

#### ④ 将来負担比率

該当なし

現在の実質的な負債額の割合。早期健全化基準(350%)